

**【重点分野－3】2025年6月全国一斉集中労働相談ホットライン
～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～ 集計結果報告**

連合は、6月の連合「男女平等月間」の取り組みの一環として、6月10日・11日に女性を主な対象者とした「全国一斉集中労働相談ホットライン ～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～」を全地方連合会において労働相談ダイヤル、連合本部においてLINE労働相談にて実施した。集計結果を以下のとおり報告する。

I. 《地方連合会・労働相談ダイヤル》

1. 日時：2025年6月10日（火）～11日（水） 10:00～18:00

※対応時間は地方連合会によって異なる。

2. 相談総件数：469件

3. 相談概況：以下（１）（２）については、相談者からの回答判明分のみ集計

（１）女性からの相談が7割強、50代からの相談が約3割

期間中に469件の労働相談が寄せられた。性別では男性（26.4%）、女性（73.4%）となり女性からの相談が7割強を占め、年代別では50代（31.2%）、次いで40代・（20.6%）、60代（17.9%）と続いた。

（２）正社員以外からの相談が5割強、「医療・福祉」がトップ

雇用形態別では、正社員以外からの相談が約5割を超えた。正社員（45.6%）からの相談が最も多く、次いで、パートタイマー（23.2%）、その他（13.7%）となった。業種別では、「医療、福祉」（23.2%）が最も多く、次いで「サービス業」（18.0%）、「卸売・小売業」（11.4%）となった。

（３）相談内容は大項目「差別等」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容の大項目別では、「差別等」（34.3%）が最も多く、次いで「労働契約関係」（13.2%）、「雇用関係」（10.9%）と続いた。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」（24.7%）が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」（8.5%）、「退職手続き」（6.2%）となった。

II. 《連合本部・LINE労働相談》

1. 日時：2025年6月10日（火）～11日（水） 10:00～15:00

2. 相談総件数：161件

3. 相談概況：以下（１）（２）については、相談者からの回答判明分のみ集計

（１）女性からの相談が6割超、50代からの相談が3割を超える

期間中に161件の労働相談が寄せられた。性別では男性（35.9%）、女性（64.1%）と女性からの相談が6割強を占め、年代別では50代（36.5%）、次いで30代（26.1%）、20代が（18.3%）と続いた。

（２）正社員からの相談が5割強、「医療・福祉」がトップ

雇用形態別では、正社員（55.5%）が5割強と最も多く、次いで、パートタイマー（14.5%）、アルバイト（12.7%）となった。業種別では、医療、福祉（25.6%）が最も多く、次いでその他サービス業（17.4%）、製造業（15.1%）

となった。

(3) 相談内容は大項目「差別等」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容の大項目別では、「差別等」(23.7%)が最も多く、次いで「賃金関係」(18.5%)、「労働契約関係」(17.8%)となった。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」(21.5%)が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」(11.9%)、「労働時間関係・その他」(7.4%)となった。

集計報告
2025年6月連合全国一斉集中労働相談ホットライン
～職場で悩むあなたを応援(サポート)します～

		全体		女性のみ			
集計対象期間		6月10日～6月11日					
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		469		344			
報告（地方・本部）数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	124	26.4%	男性			
	女性	344	73.4%	女性	344	100.0%	
	その他	1	0.2%	その他			
年代 (不明除く)	10代	5	1.5%	10代	5	2.0%	
	20代	24	7.1%	20代	19	7.5%	
	30代	59	17.4%	30代	48	19.1%	
	40代	70	20.6%	40代	49	19.4%	
	50代	106	31.2%	50代	76	30.2%	
	60代	61	17.9%	60代	46	18.3%	
	70代	15	4.4%	70代	9	3.6%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	214	45.6%	正社員	141	41.0%	
	パートタイマー	109	23.2%	パートタイマー	102	29.7%	
	アルバイト	19	4.1%	アルバイト	12	3.5%	
	契約社員	23	4.9%	契約社員	15	4.4%	
	臨時・非常勤職員	5	1.1%	臨時・非常勤職員	4	1.2%	
	嘱託社員（再雇用含）	10	2.1%	嘱託社員（再雇用含）	8	2.3%	
	派遣社員	25	5.3%	派遣社員	20	5.8%	
	その他	64	13.7%	その他	42	12.2%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	71	23.2%	医療、福祉	63	28.4%
	2位	サービス業（他に分類されないもの）	55	18.0%	サービス業（他に分類されないもの）	42	18.9%
	3位	卸売・小売業	35	11.4%	卸売・小売業	28	12.6%
	4位	製造業	25	8.2%	飲食店、宿泊業	16	7.2%
	5位	運輸業	24	7.8%	教育、学習支援業	12	5.4%
相談内容 大項目(上位) (未報告除く)	1位	差別等	135	34.3%	差別等	112	38.5%
	2位	労働契約関係	52	13.2%	労働契約関係	38	13.1%
	3位	雇用関係	43	10.9%	労働時間関係	30	10.3%
	4位	労働時間関係	40	10.2%	雇用関係	26	8.9%
	5位	賃金関係	36	9.1%	退職関係	25	8.6%
相談内容 小項目(上位) (未報告除く)	1位	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	116	24.7%	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	95	27.6%
	2位	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	40	8.5%	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	29	8.4%
	3位	【退職関係】退職手続	29	6.2%	【退職関係】退職手続	23	6.7%
	4位	【雇用関係】解雇・退職強要・契約打ち	26	5.5%	【労働時間関係】年次有給休暇	17	4.9%
	5位	【労働時間関係】年次有給休暇	20	4.3%	【雇用関係】解雇・退職強要・契約打ち	16	4.7%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	20	4.9%	新聞・雑誌	18	5.8%	
	ラジオ・テレビ	160	39.2%	ラジオ・テレビ	128	41.6%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	13	3.2%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	10	3.3%	
	ホームページ	137	33.6%	ホームページ	91	29.6%	
	SNS（Facebook・Twitter）	27	6.6%	SNS（Facebook・Twitter）	24	7.8%	
	紹介	13	3.2%	紹介	9	2.9%	
	その他	38	9.3%	その他	28	9.1%	

2025 年 6 月全国一斉集中労働相談ホットラインに寄せられた労働相談

(性別・年代・雇用形態・業種／地域)

■差別等（セクハラ、マタハラ、男女差別など）

- テレビの制作の仕事をしており、各地で取材や報道を担当していたが、妊娠後につきわり等がひどく休職していた。体調が安定したため仕事に復帰したが、人事から外勤は妊婦には身体の負担が大きいため内勤に移動するよう指示された。外勤はやりがいのある仕事のため復帰したいがどうしたらよいか。（女性、30 代、契約社員、その他：報道／東海）
- 病院に勤務しており、育児短時間制度を利用中。腰痛と右足首痛で診断書を提出して 2 カ月間、病休を取得。復帰したところ、週 1 回、片道 2 時間かかる県南の病院での勤務を命じられた。育児中であることと、足首痛で長時間の運転が厳しいことから、当局に難しいことを伝えたが、「異動したことが無い人に命じている。命令に従わなければ処分する」と言われた。両立支援をうたっているが、男性中心の運営ばかりで、女性の声を聞いてくれない。（女性、30 代、正社員、医療・福祉／四国）
- 看護師をしている。患者からの暴力により PTSD 症状の診断があったが、会社側は悪くない、の一点張り。（女性、40 代、正社員、医療、福祉／近畿）
- 学校で教員として働いている。妊娠 4 カ月となり学校行事に支障をきたす恐れがあり、校内の上席に相談するも、人手不足から補助ができないと言われる。プールの監視で万一の時があっても早々に対応できないし、どこに相談すればいいか。（女性、30 代、正社員、教育、学習支援／九州）
- 養護学校で看護師をしている。部下の会計年度任用職員である女性に対して、中学生の生徒の一人がセクハラをしてくる。前任者も被害を受け退職するなどして、大切な人材が失われていくのは困る。どうしたらいいか。（女性、40 代、その他：会計年度任用職員、公務／関東）
- 職場の同僚に 2 日間付きまとわれ、自宅を特定されそうになった。上司に相談したところ、加害者に対する指導があったが、不安である。（女性、30 代、正社員、飲食店、宿泊業／近畿）
- 育休明けの時短勤務中であるが給料が低すぎるためフルタイムへの変更希望を会社側に伝えたところ、派遣労働者を採用しているため難しいと言われた。（女性、30 代、正社員、その他／近畿）
- 出産休暇を取ったが、出産手当金（40 万）がもらえなかったもので、健保に確認を試みたら、会社が手続きを取っていなかったことが判明、時効になってしまった。会社は非を認めて支払うと言っているが、所得税については負担してほしいと言われた。（女性、30 代、パートタイマー、製造業／関東）

■労働契約関係（雇用契約・就業規則、雇用形態など）

- 雇用契約書通りの日数が働けていない。会社都合でシフトに入れてくれない。賃金が少なくなる。働く場所の異動を命じられ、通勤時間が長くなる。勤務時間も早くなり、通うのが大変である。（女性、60 代、パートタイマー、医療、福祉／東

海)

- シフトを減らされている。学生優先で、私が希望を出した時間帯は勤務時間を短くされてしまう。(女性、40代、パート、飲食店、宿泊業／関東)
- 図書館で10年以上勤務している。週20時間、月88,000円以内。シフトで週2日しか入れない時もあり、月6~7万程にしかならず、早朝アルバイトもしている。そんな中、週4日フルタイマー2名の募集が口頭であり、勤務年数が長いので優先させると言われて応募したが、夫と別居していることと父親の介護が必要になる可能性があることを理由に採用されなかった。(女性、50代、契約社員、公務／近畿)

■雇用関係（解雇・退職強要・契約打切、その他）

- 地方公務員をしている。この度大学院への進学を希望し、2年間の休職を申し出たところ自主退職を求められた。どこに相談したら良いか？(女性、20代、正社員、公務／東北)
- がん治療のため病気休暇で療養中。休暇が明けると休職になるが3カ月間のみとのこと。その後は退職となるとの説明であった。何とか働きたいがどうしたら良いか？(女性、40代、正社員、公務／東海)

■賃金関係（賃金未払い、その他）

- 歯科医院で歯科助手として勤務している。出退勤時にはタイムカードを打刻するのだが、退勤時に打刻忘れをすると時間外労働の割り増し賃金が支払われない。また、出勤時に打刻忘れをすると2,000円が賃金から引かれる。これは合法か？さらに、患者の来院が一日30人以下の時は1,000円引かれ、50人以上の時は500円のインセンティブが付くことになっている。院長に話しても「打刻忘れをしなければいい」「50人以上患者を入れればいい」と言われてしまう。(女性、40代、正社員、医療、福祉／東北)
- 休憩時間が十分に取れていない。ラジオ体操や朝礼などで朝早く出勤するが、それが勤務時間に入らないのか？(女性、20代、正社員、製造業／近畿)

■労働時間関係（休日・休憩、年次有給休暇など）

- 足を骨折し、1カ月休業して傷病手当金を受給した。今になって、この時の休みを年休に振り替えしないと、夏の一時金の評価に関わると言われている。(女性、40代、契約社員、サービス業／九州)

以 上